

庄原市ふるさと大使委嘱式の実施について

1 趣旨

庄原市では、本市の自然環境及び里山文化の良さ並びに豊かな農林業資源及び観光資源等を広く宣伝し、本市の知名度とイメージの高揚を図るため、庄原市ふるさと大使の制度を設置しています。

この度、本市出身の太鼓奏者 林 英哲さんを新たなふるさと大使として委嘱したことに伴い、委嘱式を実施いたします。

2 日時・会場

日時：9月25日（金）15時～16時

会場：庄原市役所本庁舎3階 市長室

3 大使略歴

林 英哲 氏 （庄原市東城町出身）

10代より各種の伝統芸能を習得、太鼓音楽の創作に携わり、昭和57年にソロ活動を開始し、昭和59年には史上初の太鼓ソリストとしてカーネギーホールにてデビュー。独自の太鼓音楽を確立し、舞台作品の創作・演出など幅広く活動。これまでに世界48ヶ国で公演し、国内外のオーケストラとも多数共演するなど国際的に高い評価を受けている。

芸術選奨文部大臣賞、松尾芸能賞大賞、福岡アジア文化賞大賞などを受賞し、令和4年に旭日小綬章を受章。令和8年には演奏活動55周年を迎えた。

問い合わせ先

産業振興部 観光振興課 観光振興係 担当：酒井・今村 電話 0824-73-1179

庄原市観光コンソーシアム設立総会の開催について

1 趣旨

庄原市では、観光関係者が一体となって観光消費額の拡大に取り組み、観光を地域経済を支える基盤産業へと育てていくことを目指しています。

この度、市と一般社団法人庄原観光推進機構（庄原 DMO）が連携し、観光所得向上を図る新たな推進体制として「庄原市観光コンソーシアム」を立ち上げる運びとなりました。

本設立総会は、構成団体・事業者の皆様と、目的を共通の認識とし、一丸となった活動をスタートするための重要なキックオフの場として開催するものです。

2 日時・会場

日時：10月6日（火）14時～16時30分

会場：庄原自治振興センター 多目的ホールA・B（庄原市西本町二丁目17-15）

3 内容

<プログラム>

コンソーシアムの全構成員、観光関係者、市議会議員、市職員等を対象とした第1部、コンソーシアム運営会議の構成員を対象とした第2部の構成で実施します。

【第1部】基調講演：事業説明

14：00 開会あいさつ（庄原市副市長、庄原 DMO 会長）

14：10 コンソーシアムの概要・設立趣旨の説明（事務局）

14：30 基調講演『世界の旅行者が訪れる地域になるために』

講師 村木 智裕 氏

15：30 質疑応答

15：40 写真撮影

15：45 第1部終了・休憩

【第2部】運営会議

16：00～16：30 規約、活動方針、座長の決定

<基調講演講師について>

合同会社 Tourism Exchange Japan 代表 村木 智裕氏

1998 年広島県庁入庁。財政課や県議会議員秘書など地方自治の実務を経験。2013 年からせとうち DMO 設立を担当。2020.3 まで CMO（2018.3 広島県退職）。

現在、自治体や DMO、観光連盟、温泉組合等の運営・マーケティングを支援する株式会社 Intheory 及びインバウンドマーケティング、DX ソリューション（観光地経営のデジタル化、観光関連事業者向けのオンライン流通システム）を提供する合同会社 Tourism Exchange Japan の代表。一橋大学 MBA 非常勤講師。

問い合わせ先

産業振興部 観光振興課 観光振興係 担当：今村・角脇 電話 0824-73-1179

新たな協議体（観光コンソーシアム）組織図（案）

運営会議

- ・コンソーシアム全体の取りまとめを行い、全体に関わる事項の決定権を持つ会議
- ・令和 8 年度においては、第 3 期観光振興計画の策定委員会に相当する役割を担う
- ・商工団体、観光協会等の事業者を束ねる団体や全体に関わる団体（金融機関、自治振興区連合会）と部会長をメンバーとする

< 構成員 > ※庄原市観光振興計画策定委員会設置要綱に定める組織等の区分に則って整理している。★は庄原 DMO 社員。

①観光関係者	庄原まちなか観光会議★、NPO 法人西城町観光協会★、帝釈峡観光協会★
②商工関係者	庄原商工会議所★、備北商工会★、東城町商工会★
③観光拠点施設の関係者	飲食・物販・土産部会長
④宿泊関係者	宿泊部会長
⑤交通関係者	交通・体験部会長
⑥学識経験者	県立広島大学教員
⑦その他	金融機関（広島みどり信用金庫★、広島銀行庄原支店★）、住民（自治振興区連合会）、広島県観光連盟

事務局

R8 庄原市企画振興部観光振興課

R9～ 庄原 DMO

飲食・物販・土産部会

- ・道の駅、特産品販売施設、飲食店、土産物製造者を構成員とする部会。
- ・庄原市ならではの食材の活用、市内周遊における立ち寄りスポットとしての魅力向上、周遊プランの提案等の取組テーマを想定している。

宿泊部会

- ・宿泊事業者を構成員とする部会。
- ・観光消費額増加における核となる事業分野であり、宿泊客増加、消費単価の増加といった取組テーマを想定している。
- ・令和 8 年度は、宿泊税の市町提案分事業として、宿泊事業者の横連携強化・サービス向上のための事業が採択の内示を受けており、研修、視察等の実施も予定している。

交通・体験部会

- ・交通事業者、体験を提供する事業者を構成員とする部会。
- ・体験を核とした新たなコンテンツ開発や、体験スポットまでの交通手段確保の対策、ツアー造成などを取組テーマとして想定している。

- ・コンソーシアムに参加いただく人物像は、現場で実務に携わりながら、一定の取りまとめを行う立場の方（一定規模の組織であれば、専務・部課長等、小規模事業者であれば代表・社長もあり）を想定している。
- ・各部会の構成員は、10～15 者程度として、庄原 DMO の社員・会員を中心に、業種、エリア等のバランスも考慮して市・DMO において依頼先を選出。
- ・各部会で部会長、副部会長を選出し、部会長は運営会議のメンバーとなる。

関係者各位・キックオフのご案内

庄原市観光コンソーシアム 設立総会

日時令和8年10月6日(火) 14:00~16:30

会場庄原自治振興センター 多目的ホールA・B
庄原市西本町二丁目17-15

参加費
無料

【設立の趣旨と目的】

庄原市では、観光関係者が一体となって観光消費額の拡大に取り組み、観光を地域経済を支える基盤産業へと育てていくことを目指しております。この度、市とDMOが連携して観光所得向上を図る新たな推進体制として「庄原市観光コンソーシアム」を立ち上げる運びとなりました。

本設立総会は、構成団体・事業者の皆様と目的を共通認識とし、一丸となった活動をスタートするための重要なキックオフです。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

プログラム

基調講演・事業説明(14:00~15:45)

対象:①コンソーシアム全メンバー
②その他招待者

第1部

- | | |
|-------|--|
| 14:00 | 開会挨拶(庄原市副市長、庄原DMO会長) |
| 14:10 | コンソーシアムの概要・設立趣旨の説明(事務局) |
| 14:30 | 基調講演
世界の旅行者が訪れる地域になるために
講師 村木智裕氏 |
| 15:30 | 講演質疑応答 |
| 15:40 | 写真撮影 |
| 15:45 | 第1部終了
~第2部参加者は休憩~ |



運営会議(16:00~16:30)

対象:主に観光コンソーシアム運営会議メンバー
(部会メンバーにもご参加いただけます)

第2部

- | | |
|-------|-----------|
| 16:00 | 議案提案・質疑応答 |
| 16:20 | 採決 |
| 16:25 | 閉会挨拶(座長) |
| 16:30 | 第2部終了 |

【運営会議での議決事項】

- ①規約:コンソーシアム運営の基本事項及び基本ルールの決定
- ②活動方針:コンソーシアムの基本方針、活動内容及びスケジュールの決定
- ③役員:運営会議の取りまとめ役となる座長の選任

お申し込み



裏面のメール・電話からも
お申込みいただけます。

第1部 基調講演 講師紹介



合同会社Tourism Exchange Japan 代表

村木智裕 氏

1998年広島県庁入庁。財政課や県議会議長秘書など地方自治の実務を経験。2013年からせとうちDMO設立を担当。2020.3までCMO(2018.3広島県退職)。現在、自治体やDMO、観光連盟、温泉組合等の運営・マーケティングを支援する株式会社Intheory及びインバウンドマーケティング、DXソリューション(観光地経営のデジタル化、観光関連事業者向けのオンライン流通システム)を提供する合同会社Tourism Exchange Japan の代表。一橋大学MBA非常勤講師

お申込み方法

令和8年
10月2日
締切!

以下のいずれかの方法で、参加者全員分の①組織名②役職③氏名 ④ご連絡先(電話番号またはメールアドレス)をご連絡ください。

Web 下記の二次元コードをスマートフォンなどで読み取るか、URLからお申込みフォームにご入力ください。
<https://questant.jp/q/20261006>

メール 件名を「庄原市観光コンソーシアム 設立総会参加申込み」とし、本文に参加者の情報をご記入ください。

電話 お電話でもお申込みいただけます。
※受付時間 平日 9:00~16:45



お申込み用
二次元コード

※お送りいただいた個人情報は、厳重に管理し、本会の運営以外の目的で使用することはございません。

申込・問合せ先

【主 催】 庄原市・一般社団法人庄原観光推進機構(庄原 DMO)

【問合せ先】 庄原市観光振興課(担当:今村、角脇)

〒727-8501 広島県庄原市中本町1-10-1

【電 話】 0824-73-1179 【FAX】 0824-72-3322

【E-mail】 kankou@city.shobara.lg.jp



庄原さとやま留学「関係人口コーディネーターコース」 活動開始および委嘱状の交付について

1 趣旨

「庄原さとやま留学」は、全国各地の若者が庄原市に滞在しながら、庄原の強みであり基幹産業でもある農林業への従事や、若者のさらなる呼び込み・関係人口の創出につながる就労等を通じて、本市への定着を促すことを目的とした就労体験型プログラムです。

庄原さとやま留学には、①お試し留学（2泊3日）、②インターン（2～3週間）、③留学（1年）の3つのプログラムがあります。

本年度、市の豊かな里山を舞台に「働く」と「暮らす」を同時に学び、次のキャリアをデザインする1年間の留学生（①農業チャレンジコース ②関係人口コーディネーターコース）を募集していました。

この度、地域の魅力を発信しながら庄原ファンとの関係を深める「関係人口コーディネーターコース」について、留学生が決定し、活動を開始することとなりました。

活動開始日となる10月1日に、「庄原さとやま留学生」として、市長が委嘱状を交付します。

2 委嘱状交付式

（1）日時：令和8年10月1日（木）8時45分～9時

（2）場所：市役所本庁舎 3階 市長室

3 関係人口コーディネーターコース

地域外の人と地域をつなぐ「関係人口」の創出を軸に、まちづくりや地域課題の解決に関心を持つ方が、それぞれのスタイルで関わるができるコースです。

「関係人口コーディネーター」として「地域と人をつなぐ」役割を実践的に体験しながら、「地域で働く」「地域と関わる」といった多様なキャリアの可能性を探ることができます。

自身の関心に応じて、都市部の人材を巻き込むプロジェクトを立ち上げたり、地域の企業や団体での就労経験を積んだりしながら、ソーシャルビジネスを通じた地域課題へのアプローチを実践的に学ぶことができます。

【留学生のミッション】

①SNSによる広報宣伝

②マッチングサイト「ひばサポ」の実施団体掘り起し、プログラム企画運営補助

③庄原ファンクラブイベントなどの企画運営補助

問い合わせ先

庄原市 経営政策部 政策企画課 関係人口創出係

担当：伊藤 電話（0824）73-1209 メール：kankei@city.shobara.lg.jp



ひばサポ HP



庄原ファンクラブ HP



庄原ファンクラブインスタ



庄原ファンクラブ入会フォーム

マッチングサイト「ひばサポ」について

1 趣旨

令和5年3月に「庄原ファンクラブ」を設置し、多くの庄原ファンの獲得や、ファンと市民が一緒になったにぎわいづくり、関係人口の創出に注力してきました。

この度、これまでに培った庄原ファンクラブの基盤を活かした地域と会員が相互に深くつながる仕組み「ひばサポ」が8月末から本格的にスタートしました。

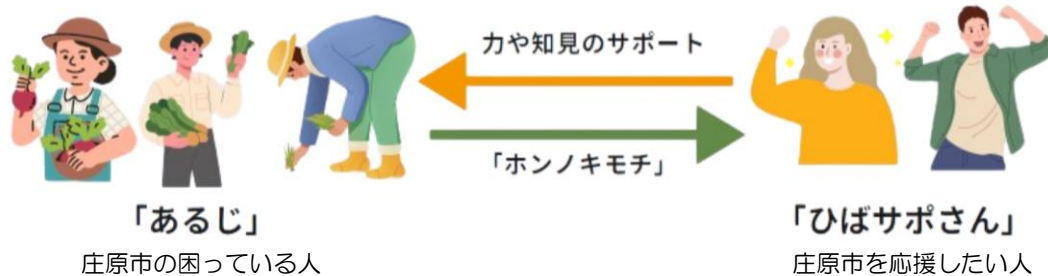
単なる労働力不足の解消を目的としたボランティア募集ではなく、地域の「困りごと」をきっかけに、庄原を応援したい会員がサポーターとして地域に関わる仕組みです。

会員と地域を確実に繋ぎ、能動的な関りを促すとともに、ファンクラブのコア会員を「交流」から「貢献・共創」のフェーズへ進化させ、将来の担い手を確保することを目的にしています。

2 ひばサポとは

まちの困りごとと一緒に支える地域のお手伝いの仕組みで、単なるボランティアや観光ではなく、一緒に作業し、交流することで継続的な関係づくりを目指しています。

サイト URL : <https://hibasapo.shobara-fanclub.com/>



(1) ひばサポの用語

①あるじ

庄原市の困っている人（自治振興区、農家、イベント主催者など）

②ひばサポさん

庄原市を応援したい人（庄原ファンクラブの会員など）

③ホンノキモチ

収穫物のおすそ分け、イベント時の昼食など参加者への感謝の気持ちとして渡すもの
※金銭のお礼は不要

(2) ひばサポの実施フロー

①相談・申込（申込用紙に記入）

②内容の打ち合わせ（運営とプログラムの調整）

③参加者募集（運営にてWeb、SNS等で募集）

④当日実施（運営スタッフも現地同行）

⑤活動発信（運営にてレポート記事・SNS投稿）

3 ひばサポスケジュール

6月19日に各自治振興区等を対象とした「ひばサポ」の説明会を実施しました。現在、下記の団体等から「ひばサポ」の申請を受け、調整を行っています。（一部実施済み）

※各プログラムの詳細はHPをご確認いただくかお問合せください

あるじ	作業内容	実施時期（予定）
スイス村	農作業、イベント手伝いなど	8/29 ※実施済み
東城自治振興区	神楽イベントカメラマン	9/6 ※実施済み
北自治振興区	しめ縄に使う稲刈り取り 神社用しめ縄づくり 家庭用しめ縄づくり 獣害被害対策としての柿取り	9/12 ※実施済み 9月～12月
下高自治振興区	稲刈り 栗拾い	9/26
花咲ジーバーの会	桜自生地の整備（草刈り）	10/20、11/14
帝釈自治振興区	帝釈もみじまつりのテント村スタッフ	11/1
口和自治振興区	ほたる見公園の清掃 登山道の整備	未定
本村自治振興区	蘇羅比古神社の参道の環境整備など	未定
西城ラボ	各種祭りのスタッフ	未定



※第1回 ひばサポ（スイス村）実施の様子

4 その他

「ひばサポ」では、困りごとを抱えていて、受け入れをしていただける『あるじ』を募集しています。必要資料をご記入のうえ、下記問い合わせ先までご提出ください。

- ・利用登録申込書兼誓約書
- ・プログラム申込書
- ・庄原ファンクラブ協賛店・団体登録申込書

問い合わせ先

庄原市 経営政策部 政策企画課 関係人口創出係

担当：伊藤 電話（0824）73-1209 メール：kankei@city.shobara.lg.jp



ひばサポ HP



庄原ファンクラブ HP



庄原ファンクラブインスタ



庄原ファンクラブ入会フォーム

ひばサポ

庄原で始まる
お手伝いをきっかけにした
関係づくり



目次

- ひばサポとは
- ひばサポの目的
- ひばサポのスケジュールイメージ
- ひばサポ受け入れのお願い
- 事例紹介
- 受け入れに必要な資料
- 運営について



ひばサポとは

庄原の里山「比婆（ひば）」にちなんで名付けた、
町の困りごとを支える地域のお手伝いの仕組みです。

単なるボランティアや観光ではなく、
一緒に作業し、交流することで
継続的な関係づくりを目指します。



ひばサポの目的

お手伝いから始まる関係人口づくり。
担い手やノウハウが足りなくて困っている庄原市民と、
庄原市に関心を寄せる地域外の人々をつなぐ
マッチングプラットフォームです。



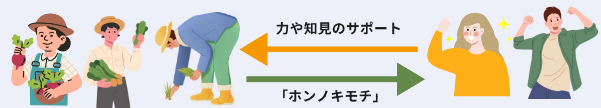
現場の困りごと

- ・人手不足
- ・高齢化による担い手不足
- ・地域活動の継続

ひばサポ

期待する効果

- ① 一時的な人手不足の解消
- ② 地域外の応援団づくり
- ③ 地域の魅力発信
- ④ 将来的な移住・定住・再訪問につながる関係づくり



「あるじ」
庄原市の困っている人たち

「ひばサポさん」
地域外から来た助っ人・関係人口

ひばサポの スケジュールイメージ



プログラム実施までの流れ

- ① 相談・申込み
申し込み用紙に記入
↓
- ② 内容の打合せ
運営とプログラムの調整
↓
- ③ 参加者募集
運営にてWEB・SNS等で募集
↓
- ④ 当日実施
運営スタッフも現地同行
↓
- ⑤ 活動発信
運営にてレポート記事・SNS投稿

・プログラム掲載ページの作成や参加者の募集・管理は全て運営が実施します
・実施後は、プログラムの様子をHPやInstagramにて配信させていただきます。
※庄原ファンクラブ協賛店・協賛団体として事前に登録が必要です。

ひばサポ受入れのお願い



あるじの皆さまにお願いしたいこと

① 受入れ人数・ 年齢・時間と 作業内容の決定

受け入れ人数や年齢、時間帯は
作業内容に応じて調整可

作業例)

- ・農作業
- ・収穫
- ・イベントスタッフ
- ・地域行事サポート など

② ホンノキモチの準備

参加者への感謝の気持ちとして
渡すものの用意

例)

- ・昼食
- ・地域の特産品
- ・収穫物のおすそ分け
- ・交流会の開催 など

※金銭のお礼は不要

③ 当日お願いしたいこと

- ・作業内容の説明
- ・当日の受入れ対応
- ・作業道具の準備
など

④ サポート内容

- ・保険加入
- ・作業手袋・長靴等の準備

事例紹介

- 比和エリア 白根りんご農園 -



プログラム当日の流れ

- 9:00 集合・オリエンテーション
- 9:30 摘果作業開始
- 12:00 昼食タイム（ジビエBBQ）
- 13:30 作業再開
- 16:00 作業終了
- 16:10 感想・気づきのシェア
- 16:30 アンケート記入、終了



あるじからの声

素敵な方々ばかりで、助けていただき感謝です。このような機会をありがとうございました。

ひばサポさんからの声

今までに行ったことのある場所に行けたこと、りんごの摘果やジビエのことなど学んだり体験できたことが良かったです。食育の観点からも非常に良い学びとなりました。

初めてのりんご摘果でしたがとても夢中に作業できて日頃の雑音から離れることができました。

このような作業体験が増えるといいなと思います。

イメージ事例① - 祭り・文化の伝承 - しめ縄用の『稲青刈り』



プログラム当日の流れ

- 9:00 集合・オリエンテーション
- 9:20 田んぼに移動
お手伝い内容の説明
- 9:30 田んぼで青稲の収穫
- 11:30 作業終了
気づきのシェア
- 12:00 解散

プログラムの目的

地元の材料にこだわったしめ縄作りを
継続していくため、作業人員がほしい。
活動を知ってほしい。



その他の例



伝統的田植えイベント
への参加



地域の祭りの
裏方サポート



土鈴の絵付けの
お手伝い

ホンノキモチ：畑でとれたとうもろこし

引用：ヒダスケ <https://hidasuke.com/>

イメージ事例② - イベントの手伝い -

雪合戦イベントの サポートメンバー



プログラム当日の流れ

- 8:00 集合・オリエンテーション
- 8:30 お手伝い開始
受付、配布、参加者対応、
盛り上げ役など
- 12:00 昼食タイム（弁当）
- 13:00 表彰式、片付けなど
- 13:10 感想・気づきのシェア
- 13:30 解散

ホンノキモチ：記念キーホルダー、
温かい飲み物

プログラムの目的

大会を盛り上げてほしい。
イベントを快適に楽しんでもらうため
に、少しでも運営のお手伝いがほしい。

その他の例



マルシェなど前日準備
のお手伝い



野菜品評会の
運営サポート

イメージ事例③ - 清掃活動 -

西城川の清掃活動



プログラム当日の流れ

- 8:30 集合・オリエンテーション
- 9:00 清掃活動開始
- 11:00 作業終了
- 11:30 貼の塩焼き & 交流会
- 12:40 感想・気づきのシェア
- 13:00 解散

ホンノキモチ：貼の塩焼き

プログラムの目的

貼が獲れる西城川の魅力を知ってほしい。

その他の例



草刈り
のお手伝い



古民家の
大掃除



公園の清掃および
活用方法アイデア出し

イメージ事例④

空き家改修

- 漆喰塗りや拭き掃除などのお手伝い -



プログラム当日の流れ

- 13:00 集合・オリエンテーション
- 13:20 漆喰塗りのお手伝い
(適宜休憩)
- 14:30 お茶タイム（弁当）
- 14:45 再開
- 15:45 作業終了
感想・気づきのシェア
- 16:00 解散

プログラムの目的

空き家を活用したシェアスペースを作り
たい。

ホンノキモチ：お茶菓子、自然栽培大豆1パック

引用：ヒダスケ<https://hidasuke.com/>

受入に必要な資料



- ①『ひばサポ』利用登録申込書兼誓約書
- ②『ひばサポ』プログラム申込書
- ③庄原ファンクラブ協賛店・協賛団体登録申込書

庄原ファンクラブ協賛店加入のお願い

ぜひ、庄原ファンクラブの趣旨に賛同いただき、協賛店・協賛団体として登録をお願いします。

協賛店加のメリット

- ・庄原市HP等による協賛店等の紹介
- ・事務局によるSNS等を通じた会員への情報発信
- ・会員を限定とした農林業等の体験・交流イベントの実施

▼Instagram投稿例



▼Webサイト掲載例



運営について

- 主催

庄原市役所 経営政策部 政策企画課

Tel : 0824-73-1209 / Mail : kankei@city.shobara.lg.jp

- 企画運営(受託事業者)

株式会社BPL

Tel : 070-8524-8662(担当:岡谷) / Mail: shobara@bplab.biz

※ プログラムに関しては、株式会社BPLまでお問い合わせください。

庄原市職員の働き方改革について

職員自らが、笑顔で元気に働き、より良い市民サービスを創出するための環境づくりを目指す「ウェルビーイング」の取り組みについて、9月から順次実施していきます。

本取り組みは、令和7年度に職員自ら発案したもので、職員のウェルビーイング向上を契機に、市役所の業務効率化と活性化を図り、市民の皆様が笑顔で暮らせるまちづくりへ繋げていくものです。

主な取り組みの概要は以下の通りです。

1. 軽装の通年化

多様化する業務に柔軟に対応し、職員が主体的に判断して働きやすい服装を選択できるよう、通年輕装を導入します。

公務員としての品位や信頼を損なわない「節度ある身なり」を前提に、TPO（時・場所・場合）に応じたドレスコードを定めます。

2. 開庁時間の変更に合わせた職場環境の整備

開庁時間の変更に合わせて、職員の適正な労働管理と働き方改革を推進するとともに、以下の環境整備をあわせて実施します。

（1）休憩時間の運用見直し

来客対応体制を充実させるため、昼休憩中の当番制を導入するとともに、必要に応じて職員の昼休憩時間の変更や、来客対応に相当する休憩時間の振替により、職員が確実に休憩を取得できるよう運用を見直します。

（2）休憩室・休養室の整備

昼休憩中に利用できる休憩室を本庁舎3階に整備し、職員の心身のリフレッシュに寄与します。また、体調不良者が複数名発生した際を想定し、宿直室を第2の休養室に位置付けます。

3. 定時退庁・時間外管理の徹底と柔軟な働き方の導入

時間外勤務の縮減に向けて、業務改善はもとより、「正規の勤務時間内に業務を行う」という原点に立ち返る意識改革を進めるとともに、在庁時間の適正管理により職員の健康確保を徹底します。

（1）在庁時間の適正管理

原則、入庁は「8時以降」、退庁は「18時まで」とし、週休日（土日等）は原則入庁禁止とします。（時間外勤務命令がある場合や災害発生時等の緊急対応を除く）。

(2)PC 稼働時間の制限

パソコン稼働時間を 8 時～18 時とし、超過する場合は時間外勤務命令に連動させます。
また、勤務上限を原則 23 時 30 分までとして勤務間インターバルを確保します。

(3)フレックスタイム制等の試行導入

生活事情に合わせた柔軟な働き方を可能にするため、始業（8：30）、終業（17：15）の前後 2 時間をフレキシブルタイムとする「フレックスタイム制」を導入します。

また、終業から翌日の始業までに一定の休息时间（9～11 時間）を確保する「勤務間インターバル」により、職員の心身の健康保持に努めます。

4. 取組開始時期

令和 8 年 9 月 1 日から取組開始

ただし、以下の取組を除く。

- ・勤務間インターバル：令和 8 年 10 月 1 日から
- ・フレックスタイム制度：令和 9 年 4 月 1 日から

5. ホームページ公開URL

https://www.city.shobara.hiroshima.jp/pickup/post_38.html

問合せ先

庄原市 総務部 総務課 職員係 担当：平岡 電話 0824-73-1122

庄原シネマ劇場「箱の中の羊」上映会の開催について

1 趣旨

このたび、映画『箱の中の羊』の上映会を開催します。

本作品は、是枝裕和監督が手がけたオリジナル作品で、家族や喪失、記憶、そして「人間とは何か」「家族とは何か」を問いかける物語です。2026年の第79回カンヌ国際映画祭コンペティション部門にも正式出品された作品です。

本作品の撮影では、庄原市が誇る国指定の天然記念物「熊野の大トチ」がロケ地として選ばれました。樹齢を重ねた大トチの存在感と、その周囲に広がる豊かな森は、作品の中でも印象的な場面として描かれています。

地域の人々にとって身近な存在である熊野の大トチが、映画という作品を通して全国、そして世界へとつながったことは、私たちの地域にとって大きな意味を持つ出来事です。

本上映会は、映画と地域、そして人と人をつなぐ機会とするとともに、次世代へ大切に受け継いでいきたい地域の財産について考える場として開催します。

また、当日は是枝裕和監督、ご本人をお迎えし、舞台あいさつをおこなっていただく予定としています。撮影の背景や熊野の大トチにまつわるお話など、作品を生み出した監督の言葉を直接聞くことができる貴重な機会となります。

2 概要

(1) 名称

庄原シネマ劇場「箱の中の羊」上映会

(2) 上映日時

令和8年10月12日（月・祝日）

① 09:30 開場	10:00 上映	12:07 舞台挨拶
② 13:00 開場	13:30 舞台挨拶	14:00 上映

(3) 上映場所

みどりしんきんホール（庄原市民会館）

(4) 主催

NPO 法人庄原市芸術文化センター

庄原市教育委員会

(5) チケット販売

別紙チラシのとおり

(6) その他

是枝監督に個別の取材はできないこととなっています。

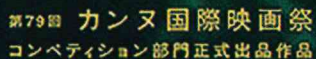
問い合わせ先

庄原市 教育部 生涯学習課 文化振興係

担当：八谷・宮永：(0824) 73-1189

E-mail：syogai-bunka@city.shobara.lg.jp

監督 是枝裕和 × 綾瀬はるか × 大悟(千鳥)
脚本



箱の中の羊

息子 7歳、ヒューマノイド。

5.29 FRI

綾瀬はるか 大悟(千鳥)

桑木里夢 清野菜名 寛一郎

終木陽太 角田晃広 野呂佳代 星野真里 中島歩

余貴美子 田中泯

監督・脚本・編集：是枝裕和

音楽：坂東祐大

[illegible][illegible]

WILEY-INTERSCIENCE

©2026 フジテレビジョン・ギャガ・東宝・AOI Pro

庄原シネマ劇場

【特別企画】

是枝監督による
舞台挨拶開催!

映画の中で重要なモチーフとなる木が登場します。この木が撮影されたのは、なんと庄原市にある国指定天然記念物「熊野の大トチ」なんです。この庄原市での映画撮影のご縁で、今回の上映の機会に是枝監督が舞台挨拶にお越しいただけることとなりました。

10月12日(月) ①09:30開場 10:00上映 12:07舞台挨拶
②13:00開場 13:30舞台挨拶 14:00上映

全席自由

前売券 友の会の方はみどりしんきんホール（庄原市民会館）での購入に限り 10%割引

一般 1,500円 3歳～高校生 800円

シニア(60歳以上) 1,200円 障がい者手帳をお持ちの方 1,000円

【庄原】みどりしんきんホール（庄原市民会館）／ジョイフル／東城自治振興センター
【三次】サングリーン

上映会場・
お問合せ

みどりしんきんホール
(庄原市民会館)

当日券 当日券は割引対象外です

一 般 1,800 円

シニア(60歳以上) **1,200円**

3 歳 ~ 高校生 1,000 円

障がい者手帳をお持ちの方 **1,000円**

TEL 0824-72-4242

主催：NPO 法人庄原市芸術文化センター
庄原市教育委員会

令和8年度庄原市教育フォーラムについて

1 趣旨

本市では、「ふるさとの学びを原動力として高い志を持ち続け活躍できる人材の育成」を目指し、将来にわたって子供たちが、ふるさと庄原で培った「知・徳・体」を土台として、激しく変動する社会を生き抜き、活躍できるよう取組を進めています。

今回の教育フォーラムは、「読書」をテーマとします。小学生は、委員会での読書活動推進の取組紹介や実際に行っている絵本の読み語りを、中学生は、書評合戦（ビブリオバトル）を通して、表現力を向上させるとともに、読書のおもしろさや楽しさを発表します。

また、絵本作家の講演を通して、読書活動の意義を再確認するとともに、読書活動の普及・啓発を行い、読書活動の充実を図ることについて、学校・家庭・地域が一緒に考えていく機会とします。

2 日時・会場

日時：令和8年10月17日（土） 13時00分～16時05分

会場：みどりしんきんホール（庄原市民会館 大ホール）

3 主催 庄原市教育委員会

4 共催 庄原市PTA連合会

5 内容

① 小学生による発表

東城小学校図書委員会による取組発表

② 中学生による発表

各学校代表生徒によるビブリオバトル

③ 講演

「こどももおとなも絵本で元気！」

絵本作家 長谷川 義史 氏

問い合わせ先

庄原市 教育委員会 教育部 教育指導課 指導係 担当：伊澤 電話 0824-73-1184

令和8年度

庄原市教育フォーラム

～庄原市の教育を考える～

読書



本市では、「ふるさとの学びを原動力として高い志を持ち続け活躍できる人材の育成」を目指し、将来にわたって子供たちが、ふるさと庄原で培った「知・徳・体」を土台として、激しく変動する社会を生き抜き、活躍できるよう取組を進めています。

今回の教育フォーラムは、「読書」がテーマです。読書活動は、子供が言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにするなど、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

小学生は、委員会での読書活動推進の取組紹介や実際に行っている絵本の読み語りを、中学生は、書評合戦(ビブリオバトル)を通して、表現力を向上させるとともに、読書のおもしろさや楽しさを発表します。また、絵本作家の講演を通して、読書活動の意義を再確認するとともに、読書活動の普及・啓発を行い、読書活動の充実を図ることについて、学校・家庭・地域が一緒に考えていく機会とします。



令和8年

10月17日

13:00(開場12:30)～16:05

会場

みどりしんきんホール
(庄原市民会館 大ホール)

入場
無料

日程

- 13:00～13:10 開会行事
- 13:10～13:30 小学生による発表
『東城小学校図書委員会による取組発表』
- 13:30～14:30 中学生による発表
『各校代表生徒によるビブリオバトル』
- 14:30～14:45 休憩
- 14:45～15:55 《講演》絵本作家 長谷川 義史 氏
『こどももおとなも絵本で元気!』
- 15:55～16:05 閉会行事

演題 こどももおとなも絵本で元気!

は せ がわ よし ふみ
絵本作家 長谷川 義史 氏

【プロフィール】

1961年大阪府藤井寺市生まれ。
『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』(BL出版)で絵本デビュー。『いいからいいから』(絵本館)『へいわってすてきだね』(プロンズ新社)『おならまんざい』(小学館)など、ユーモラスでおおらかな絵本が大人にも子どもにも大ウケ。

【受賞歴】

『おたまさんのおかいさん』で第34回講談社出版文化賞絵本賞、
『ぼくがラーメンたべるととき』で第13回日本絵本賞と
第57回小学館児童出版文化賞
『あめだま』で第24回日本絵本賞翻訳絵本賞
第2回やなせたかし文化賞など多数受賞

【主な作品】

『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』
(BL出版)、
『うへまいいりまです』(PHP研究所)、
『どことどこ』(ひかりのくに)、
『おたすけてんぐ』(教育画劇)、『スモウマン』(講談社)他多数



【主催】庄原市教育委員会 【共催】庄原市PTA連合会

問合せ先／庄原市教育委員会 教育部 教育指導課 指導係

〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10-1 TEL 0824-73-1184 FAX 0824-73-1254 メール edu-sidou@city.shobara.lg.jp



庄原市PTA連合会による

本の譲渡会

を開催します

●場所：みどりしんきんホールロビー

「第42回ふれあい東城まつり」の開催について

1 目的

各種団体の活動紹介や市民同士の交流を通じて、人と人とのふれあいを深め、地域の賑わいと活力を創出することを目的とします。

2 テーマ

こどもも大人も東城っ子！集まろう！遊ぼう！ふるさと東城！

3 日時・会場・イベント内容

(1) 令和8年10月17日(土) 10時30分～15時

【庄原市東城文化ホール】

地域の方や団体が芸能などを披露する「ふれあいステージ」を開催

(2) 令和8年10月18日(日) 10時～15時30分(少雨決行)

【東城小学校グラウンド】

- ①大道芸人パフォーマンスステージ
- ②よさこいステージ(神石踊娘隊きらきら星・備後新選組)
- ③自治振興区ふれあいのどじまん
- ④保育所ステージ
- ⑤比婆荒神神楽
- ⑥ちびっこ相撲
- ⑦消防車両、パトカーなどの展示
- ⑧地元特産品(野菜・米など)の販売 など

【東城小学校体育館】

- ①各種団体の活動紹介など
- ②健康ひろば(健康チェックや相談など)

4 主催

ふれあい東城まつり実行委員会

問い合わせ先

ふれあい東城まつり実行委員会

(事務局：庄原市役所 東城支所 産業建設室内 担当：宮口) 電話08477-2-5008

ふれあい 東城 まつり

総合
司会

すみもと あすか
住本明日香

テレビ、ラジオ、CM出演、ナレーション、イベントMC等、マルチに活動中。熱烈なカープファンでカープ女子リーダーとして、多方面で展開中！



18日
イベント
ステージ



大道芸人パフォーマンス
『**KISUKE
COMPANY**』

18日
イベント
ステージ

神石踊娘隊きらきら星



18日
イベント
ステージ

備後新選組



テーマ「こどもも大人も東城っ子!集まろう!遊ぼう!ふるさと東城!」

2026(令和8年) **少雨決行**

10.17日・18日

ちびっこ相撲

健康ひろば・展示ひろば

健康チェック・歯科相談・食育・
福祉用具コーナーなど

出店・出展ひろば

17日 ふれあいステージ

10:00~15:00

【場所】庄原市東城文化ホール

芸能・文化など、地域の方や団体が日頃の練習の成果を発表します。

18日 イベントステージ

10:00~15:30

【場所】東城小学校グラウンド・体育館

ステージをはじめ、各種ひろばで会場を盛り上げます。

お楽しみ
抽選会

ひろばを回って
スタンプを集めて

**抽選券を
GETしよう!**



主催 ふれあい東城まつり実行委員会

【問い合わせ】庄原市役所東城支所 産業建設室内 ☎08477-2-5008

お願い P 印の駐車場以外には、駐車しないで下さい。